

病院だより91



美祿市立美東病院医師の紹介

6月～7月にかけて美祿市有線テレビで美東病院の医師をインタビュー形式で紹介する番組を放送しました。医師の紹介を兼ねて、数回にわたりインタビューの主な内容をお知らせします。

【質問】 受診するにあたり、患者さんをお願いしたいこと（望まれること）はありますか。

【松元医師】 症状はできるだけ詳しく伝えてください。初期診断の段階では、発症までの経緯が詳しいほど病気の原因を絞りやすくなるからです。また、患者さん自身が病名を決めつけて話すのではなく、ありのままに話していただくことが重要です。

【質問】 消化器病の専門医として、得意とされていることがありますか。

【松元医師】 やはり内視鏡です。これまでの27年間で、胃の内視鏡は25,000件以上、大腸の内視鏡は3,000件以上を行ってきましたので、得意分野と言えるのではないかと自負しています。

【質問】 胃の内視鏡といえば、辛い検査のようなイメージがありますが、いかがですか？

【松元医師】 我々は患者さんが少しでも楽に検査を受けられるよう、常に心掛けています。当院には鼻から挿入する内視鏡もあります。これであれば、嘔吐反射が無く楽に検査を受けられるため、多くの患者さんがこちらを選んでおられます。

【質問】 医師を目指されたきっかけはなんですか。また、医師になられて良かったことはありますか。

【資格】

日本消化器病学会専門医、
日本消化器内視鏡学会指導医ほか

内科医 松元 裕輔(まつもと ゆうすけ)



【松元医師】 人とふれ合う温かみのある仕事に就きたかったので、学校の先生などにあこがれていましたが、気が付いたら病院の先生になっていました（笑）。

医師として一番うれしいのは、やはり、患者さんが治療によってお元気になられた姿を見ることです。

【質問】 健康を維持していくために必要なこと（健康法）はありますか。

【松元医師】 これに関してのお答えは大変月並みではありますが、やはり、定期的に体を動かすことと、人とおしゃべりしたり本を読んだりして脳を動かすことが重要だと思います。

そして何よりも、バランスの良い食事と適度な睡眠をとり、ストレスを貯めないことが大切だと思っています。

【質問】 最後に、美祿市立美東病院でのこれからの目標や抱負などをお聞かせください。

【松元医師】 健康寿命という言葉がありますが、当院へ通院されている患者様が、健康な状態を長く維持できるよう、できる限りのサポートを行ってまいりたいと考えています。

問い合わせ先 美祿市立美東病院☎08396(2)0515